平成30年度　栃木支部の収支状況（暫定）

資料1-2

【支部別収支作成の目的】

平成30年度の都道府県単位保険料率は、２年前（平成28年度）の医療費や総報酬額をもとに収支を見込んだうえで算定していることから、医療費等が料率算定時の見込みからどの程度乖離したのかを算出するために作成する。

なお、乖離額（収支差）は２年後（令和2年度）の都道府県単位保険料率算定の際に清算する。

		平成30年度決算（見込）（単位：百万円）	
		全国	栃木
収入	保険料収入	9,142,915	122,628
	その他収入	17,973	211
	計	9,160,889	122,839
支出	医療給付費（国庫補助を除く）（調整後）	4,677,382	62,134
	医療給付費	4,677,382	62,364
	年齢調整額	-	▲ 339
	所得調整額	-	▲ 320
	激変緩和	-	429
	現金給付費等（国庫補助を除く）	403,926	5,461
	前期高齢者納付金等（国庫補助を除く）	3,289,872	44,478
	業務経費（国庫補助を除く）	123,436	1,669
	一般管理費（国庫補助を除く）	37,643	509
	その他支出	33,721	456
	平成28年度の収支差の清算	-	202
	特別計上分（業務経費の別掲）	73	0
	計	8,566,054	114,909
単年度収支差（ｉ）		594,835	7,930
収支差内訳	全国平均分（全国の収支差を按分）（ii）	594,835	8,042
	地域差分（ｉ）-（ii）	-	▲ 112

栃木支部の単年度収支差7,930百万円が全国の収支差を按分した8,042百万円に満たなかったことから、不足する112百万円を令和2年度保険料率を設定する際に調整する。

平成30年度の支部別収支差（地域差分）の保険料率換算

※　保険料率換算は、平成30年度の総報酬額の実績に基づく参考値である。

支部別収支差（地域差分）（ａ）	総報酬額（30年度実績）（ｂ）	保険料率換算 (a)/(b)×100
▲112百万円	1,235,907百万円	▲0.01%

- 令和2年度の保険料率の算定においては、平成30年度の都道府県支部ごとの収支における収支差（地域差分）について精算する必要がある。当該収支差は、プラスの場合は収入に加算し、マイナスの場合は絶対値の額を支出に加算する。
- 令和2年度保険料率算定の際の精算に係る保険料率は、平成30年度の支部の収支差（地域差分）を令和2年度の総報酬額の見込額で除したものになるため、表中の保険料率換算（収支差（地域差分）を平成30年度の総報酬額の実績で除したもの）とは異なる。